HIROSHIMA SHOGIN

MINI DISCLOSURE 2026

ミニディスクロージャー誌

令和8年度 上半期業績（R8.4.1～R8.9.30）



つながるココロ、つなげるミライ。

信用組合 広島商銀

経営情報（半期情報の開示について）

日頃より信用組合広島商銀をご愛顧、お引き立てを賜り心から厚く御礼申し上げます。
このたび、2026年度上半期ミニ・ディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご高覧を賜り皆さま方のご理解をより一層深めていただければ幸いに存じます。

主要な経営指標のハイライト

預金積金残高
令和8年9月期
151,781 百万円
令和7年9月期
157,883百万円

貸出金残高
令和8年9月期
126,384 百万円
令和7年9月期
123,096百万円

コア業務純益
令和8年9月期
521 百万円
令和7年9月期
559百万円

主要な経営指標の推移

（単位：百万円）

項目	令和8年9月期	令和7年9月期
預金積金残高	151,781	157,883
貸出金残高	126,384	123,096
預け金残高	35,162	56,398
有価証券残高	11,659	12,369
総資産額	176,412	195,109
純資産額	9,212	10,055
出資総額	6,458	6,632
組合員数（人）	30,424	30,953
職員数（人）	149	151
店舗数（店）	11	11

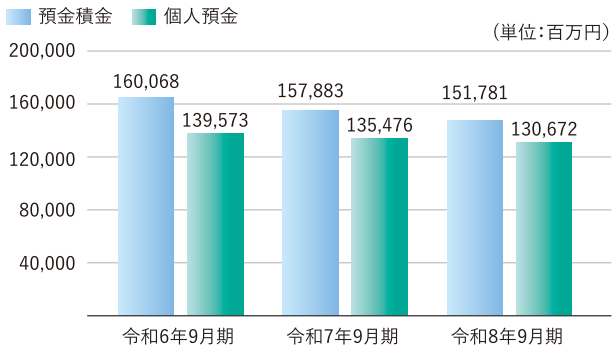
項目	令和8年9月期	令和7年9月期
経常収益	1,918	1,749
経常利益	△307	410
業務純益	363	372
実質業務純益	521	559
コア業務純益	521	559
当期純利益	△264	298

（注）記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。
（以下の各表における金額も同様であります。）

預金積金の状況

預金積金残高は、金利上昇による預金獲得競争や金融商品への資金シフトが進んだことで、151,781百万円（前年同月比61億円減）となりました。当組合では、組合員の皆さまの資産形成を支えるため、「大輪定期預金」「年金定期預金」をはじめ、金利動向に応じた柔軟な優遇策の見直しやキャンペーンを継続的に実施しております。今後も、お客さまのニーズに寄り添い、安心・満足いただける預金サービスの提供に努めてまいります。

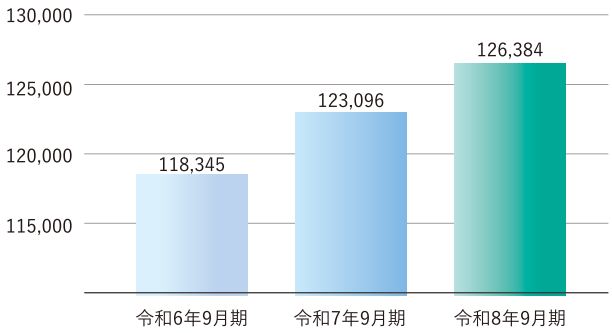
預金積金と個人預金の推移



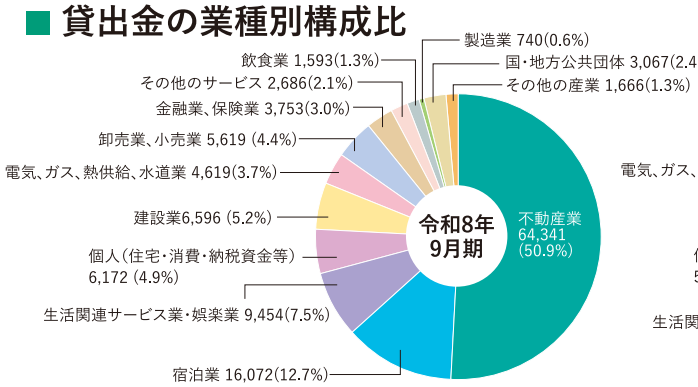
貸出金の状況

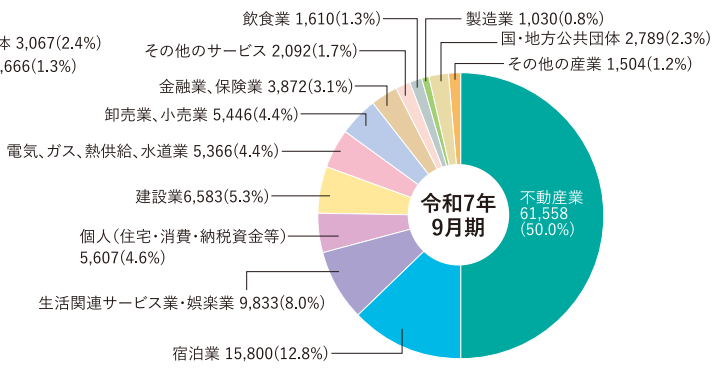
貸出金は、地域中小企業および個人事業主の皆さまの資金需要に的確に応えるため、新規取引先の開拓を着実に進めるとともに、経営課題を抱えるお客様への包括的な経営改善支援を強化しました。その結果、貸出金残高は126,384百万円（前年同月比32億円増）となりました。また、個人のお客さまには、「マイカーローン」「奨学ローン」など生活密着型ローンを展開し、インターネット広告を活用して、より多くの方にご利用いただけるよう取り組んでおります。

貸出金の推移（単位：百万円）



貸出金の業種別構成比





貸借対照表

（単位：百万円）

科　目	令和8年9月期	令和7年9月期
（資産の部）		
現金	2,153	2,029
預け金	35,162	56,398
有価証券	11,659	12,369
貸出金	126,384	123,096
その他資産	1,268	1,085
有形固定資産	3,148	3,066
無形固定資産	16	16
繰延税金資産	722	483
債務保証見返	79	78
貸倒引当金	△ 4,128	△ 3,514
（うち個別貸倒引当金）	（△ 2,850）	（△ 2,359）
資産減損引当金	△ 53	—
資産の部合計	176,412	195,109

（単位：百万円）

科　目	令和8年9月期	令和7年9月期
（負債の部）		
預金積金	151, 781	157,883
借用金	13,600	25,400
その他負債	1,019	999
賞与引当金	107	102
退職給付引当金	336	328
役員退職慰労引当金	163	147
その他の引当金	5	6
再評価に係る繰延税金負債	107	107
債務保証	79	78
負債の部合計	167,200	185,053
（純資産の部）		
出資金	6,458	6,632
利益剰余金	3,619	3,929
組合員勘定合計	10,078	10,561
その他有価証券評価差額金	△ 1,137	△ 777
土地再評価差額金	270	270
純資産の部合計	9,212	10,055
負債及び純資産の部合計	176,412	195,109

損益計算書

（単位：百万円）

科　目	令和8年9月期	令和7年9月期
経常収益	1,918	1,749
資金運用収益	1,847	1,658
役務取引等収益	63	73
その他業務収益	5	11
その他経常収益	1	6
経常費用	2,225	1,339
資金調達費用	440	270
役務取引等費用	33	41
その他業務費用	0	0
経費	929	879
その他経常費用	822	147
経常利益	△ 307	410
特別利益	—	2
特別損失	16	2
税引前当期純利益	△ 323	410
法人税、住民税及び事業税	37	121
法人税等調整額	△ 96	△ 9
法人税等合計	△ 59	111
当期純利益	△ 264	298

有価証券の状況

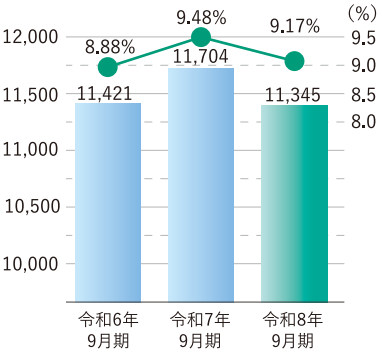
（単位：百万円）

科　目			令和8年9月期	令和7年9月期
取得原価（A）			13,247	13,455
	債券	国債	3,996	3,995
		地方債	700	700
		社債	7,282	7,590
	株式		68	68
	その他		1,200	1,100
時価評価（B）			11,312	12,252
	債券	国債	2,646	3,085
		地方債	630	671
		社債	6,791	7,334
	株式		68	68
	その他		1,175	1,091
評価損益（B）−（A）			△ 1,935	△ 1,202
	債券	国債	△ 1,350	△ 910
		地方債	△ 69	△ 28
		社債	△ 491	△ 255
	株式		—	—
	その他		△ 24	△ 8

自己資本の構成に関する開示事項 （単位：百万円、％）

項　目		令和8年9月期	令和7年9月期
コア資本に係る基礎項目(1)	普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組合員勘定又は会員勘定の額	10,078	10,561
	うち、出資金及び資本剰余金の額	6,458	6,632
	うち、利益剰余金の額	3,619	3,929
	うち、外部流出予定額(△)	—	—
	うち、上記以外に該当するものの額	—	—
	コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,278	1,154
	うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	1,278	1,154
	うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
	コア資本に係る基礎項目の額　(イ)	11,356	11,716
コア資本に係る調整項目(2)	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	11	11
	うち、のれんに係るものの額	—	—
	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	11	11
	繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—
	適格引当金不足額	—	—
	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
	前払年金費用の額	—	—
	自己保有普通出資等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—
	意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
	少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	—	—
	信用協同組合連合会の対象普通出資等の額	—	—
	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
	うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—	—
	うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
	うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—	—
	うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
	コア資本に係る調整項目の額　(ロ)	11	11
自己資本	自己資本の額((イ)−(ロ))　(ハ)	11,345	11,704
リスク・アセット等(3)	信用リスク・アセットの額の合計額	118,556	118,260
	資産(オン・バランス)項目	118,516	118,145
	うち、他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置(自己資本比率改正告示附則第12条第8項)を用いて算出したリスク・アセットの額から経過措置を用いずに算出したリスク・アセットの額を控除した額	—	—
	オフ・バランス取引等項目	39	114
	CVAリスク相当額を八パーセントで除して得た額	—	—
	中央清算機関関連エクスポージャーに係る信用リスク・アセットの額	—	—
	マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
	勘定間の振替分	—	—
	オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八％で除して得た額	5,138	5,172
	資本フロア調整額	—	—
	リスク・アセット等の額の合計額　(ニ)	123,694	123,432
自己資本比率	自己資本比率((ハ)／(ニ))	9.17%	9.48%

自己資本額・自己資本比率の推移



自己資本の状況

自己資本比率は9.17%となりました。
国内基準の4%は上回っており、
引き続き、自己資本の充実に取り組みます。

自己資本比率

令和8年9月期
9.17%
令和7年9月期　9.48%

自己資本額

令和8年9月期
11,345 百万円
令和7年9月期　11,704百万円

リスク資産(リスク・アセット等)

令和8年9月期
123,694 百万円
令和7年9月期　123,432百万円

(注)自己資本比率の算定方法を定めた「協同組合による金融事業に関する法律第6条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用協同組合及び信用協同組合連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」(平成18年金融庁告示第22号)に係る算式に基づき算出しております。なお、当組合は国内基準を採用しております。

金融再生法開示債権の保全・引当状況

（単位：百万円）

区　分	年　度	開示額(A)	担保・保証額(B)	貸倒引当金(C)	保全額(D)=(B)+(C)	保全率(%)(D)/(A)	貸倒引当金引当率(C)/(A-B)
破産更正債権及びこれらに準ずる債権	令和8年9月期	1,588	464	1,124	1,588	100.00	100.00
	令和7年9月期	1,357	401	956	1,357	100.00	100.00
危険債権	令和8年9月期	2,806	1,081	1,725	2,806	100.00	100.00
	令和7年9月期	2,433	1,030	1,402	2,433	100.00	100.00
要管理債権	令和8年9月期	3,348	776	732	1,508	45.06	28.48
	令和7年9月期	3,296	694	643	1,338	40.59	24.74
3ヶ月以上延滞債権	令和8年9月期	108	67	5	72	66.59	12.13
	令和7年9月期	—	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	令和8年9月期	3,240	708	727	1,436	44.33	28.74
	令和7年9月期	3,296	694	643	1,338	40.59	24.74
不良債権計	令和8年9月期	7,743	2,321	3,582	5,904	76.24	66.07
	令和7年9月期	7,087	2,125	3,002	5,128	72.36	60.52
正常債権	令和8年9月期	118,808					
	令和7年9月期	116,163					
合計	令和8年9月期	126,552					
	令和7年9月期	123,251					
不良債権比率(%)	令和8年9月期	6.11					
	令和7年9月期	5.75					

(注)上記の計数は、中間自己査定の実施によるもので、
記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

地域貢献に関する情報

当組合は、広島県を中心に中・四国八県を営業基盤とし、組合員がお互いに助け合い、発展していくという「相互扶助」の理念に基づき運営されている協同組織金融機関であります。当組合は、組合員と地域社会との絆を大切にし、経済活動の進展に寄与するとともに経済的地位の向上に奉仕することを活動の基本としております。また、地域社会の一員として、当組合の経営資源を有効活用し、地域社会の生活の質や文化の向上に資するよう積極的な活動に取り組んでおります。

ペットボトルキャップ回収活動



ペットボトルキャップの回収活動では、JCV（開発途上国の子どもたちにワクチンを贈り、子どもたちの未来を守る活動を行う民間の国際支援団体）への寄付金となり、子ども達へのワクチン接種となります。

古切手寄付



お客さまよりご寄付いただいた使用済み切手や古切手を換金し、その収益を医療支援・教育支援・環境保護活動などの社会的支援活動の資金として活用しております。

献血運動



毎年9月の「しんくみの日週間」に合わせ、本店では移動献血車を招いております。命をつなぐ一歩として、また自身の健康を見つめる貴重な機会として積極的に取り組んでおります。

清掃活動



職員一同で、店舗周辺の清掃活動を実施。地域に寄り添う金融機関として、清潔で温かい町づくりを心がけています。

プロスポーツチーム応援活動

地域のスポーツ振興を目的として、広島市に本拠地を置く4つのプロスポーツチームとのパートナー・スポンサー契約を結んでおります。



広島ドラゴンフライズ



サンフレッチェ広島



広島東洋カープ



広島サンダーズ

次世代を担う子どもたちへの支援事業



「次世代を担う子どもたちへの支援事業」として、広島県の「ひろしまこども夢財団」への寄付金贈呈を行いました。

「飲酒運転ゼロ PROJECT」への参画

「HIROSHIMA飲酒運転ゼロPROJECT」に協賛し、飲酒運転を回避するための活動やアルコール依存症に悩む方へ情報発信など公共性の高い企画に賛同しております。

その他の地域貢献活動

寄付金贈呈

山口県「やまぐち子ども・子育て応援ファンド」および高知県「子ども食堂支援基金」へ寄付を実施しております。また、広島市が推進する「グリーン・パートナー事業」や、平和大通りをはじめとする街なかの公共花壇の維持管理活動に対して、協賛・支援を行っております。

地域行事への参加

○本店では、グリーン・パートナー事業の一環として「フラワーフェスティバル」（令和8年5月）の事前清掃に参加しております。
○海田支店では、「かいたクリーンウォーク」（令和8年5月）に参加しております。
○五日市支店では、「盛春桜花さくらまつり」（令和8年4月）、「コイン通り商店街　秋夜市　ゆかたの着納めしん祭」（令和8年9月）に参加しております。

地域へのサービス

当組合では、地域の皆さまとの絆を深める企画商品の提供に努めております。特に、ご高齢のお客さまには色々な特典をご用意しております。
☆当組合に公的年金受給口座をお持ちのお客さまには、次のサービスを実施しております。
①定期預金の金利優遇商品「年金定期預金」 ②健康長寿の願いを込めた「お誕生日プレゼント」 ※詳しくは、ホームページに掲載しております。

金融犯罪の被害防止に向けた取組み

○当組合では、満７０歳以上の方の金融犯罪被害防止に向けた取組みとして、過去ATM振込のご利用のない方を対象にATM振込の利用制限を行っております。
○当組合では、高齢のお客さまによる多額の現金出金につきましては、振り込め詐欺などの被害防止の観点からお取引の目的などを確認させていただくとともに、必要に応じて警察と連携して確認を行っております。



店舗一覧

店舗名	郵便番号	住所	電話番号
本店営業部	730-0024	広島市中区西平塚町4番12号	(082) 244-3151
福山支店	720-0812	福山市霞町1丁目2番5号	(084) 922-0600
呉支店	737-0811	呉市西中央1丁目6番22号	(0823) 21-2255
海田支店	736-0046	安芸郡海田町窪町5番1号	(082) 823-4301
古市支店	731-0123	広島市安佐南区古市3丁目5番10号 ※令和8年6月8日より仮店舗にて営業 仮店舗：731-0103広島市安佐南区緑井2丁目9番31号103	(082) 877-5111
西支店	733-0023	広島市西区都町24番15号	(082) 292-1315
五日市支店	731-5128	広島市佐伯区五日市中央3丁目6番64号	(082) 923-4545
下関支店	751-0873	下関市秋根西町1丁目7番10号	(083) 263-1200
徳山支店	745-0004	周南市毛利町3丁目15番1	(0834) 22-3336
山口支店	753-0821	山口市葵1丁目4番77号	(083) 932-1550
高知支店	780-0056	高知市北本町3丁目10番48号	(088) 884-1111

(注)店舗外のATM(現金自動預払機)は設置しておりません。

ATM 利用時間帯のご案内

	平日	土・日・祝日
当組合	9:00~17:00	ご利用できません
銀行・信用金庫・信用組合等の提携先	8:00~21:00	
セブン銀行・ゆうちょ銀行		
コンビニ等の連携先ATM		

(注)ご利用の時間帯によっては手数料が必要な場合があります。

キャッシュカードの紛失・盗難連絡先

最寄りの営業店又はしんくみATMセンター

0120-289-280

つながるココロ、つなげるミライ。

信用組合 広島商銀

発行：令和8年11月　編集：信用組合 広島商銀 総合企画部
TEL:(082)244-3152　FAX:(082)246-4388
https://www.shogin.com/